



印刷

# チラシやポスター、学校の配布物など、地域の情報を届ける印刷物を作っています。



## 有限会社丸善印刷

本社 / 多治見市本町3丁目81-2 TEL.0572-22-4548 <https://maruzen-i.co.jp/>  
創業 / 1982(昭和57)年4月 従業員数 / 約7名(2024年7月現在)

### 私たちの仕事

私たちは、印刷物の印刷、デザイン、加工、製本を行っている会社です。例えば、お正月に送る年賀状や、学校で配られる冊子、あるいはチラシ、ポスター、カタログ、雑誌など、みなさんの生活の中にも、私たちが印刷したものがたくさんあります。印刷物を通じて、地域の役立つ情報を発信するのが私たちの役割です。仕事をすすめるうえで大切にしているのは、間違いがないようにすることです。字の間違いはもちろん、字の形や印刷した時の色、紙のサイズ、お客様のこだわりを細かく確かめて仕上げるようにしています。



### ? 印刷物ってどんなものなの? くわしく見てみよう!



■名刺やポイントカード ■年賀状やハガキ ■カタログや雑誌 ■チラシやポスター ■本や辞書

どのように印刷するの?

印刷には「オフセット印刷」と「オンデマンド印刷」の2つの方法があります。

**オフセット印刷**

たくさんの枚数を速くきれいに印刷できます。



**オンデマンド印刷**

少しの枚数を速く印刷できます。



なかと ひらと むせんとう の3つの綴じ方がよく使われています。

**中綴じ製本**

印刷した用紙を重ねて二つ折りにし、折り目に金具を通して綴じます。



**平綴じ製本**

印刷した用紙を重ね、その端に針金を通して綴じます。



**無線綴じ製本**

印刷した用紙を重ね、背の部分を削り、強力なノリをつけて綴じます。





### 印刷物を作るために、いろんな人が協力しています!

ここでは仕事の流れと、印刷物を作る人たちを紹介します。

#### 1 営業担当

どんな印刷物が作りたいかをお客さまに聞き、紙やデザインなどを決めてお客さまに提案します。そのために、デザイナーとデザインを打ち合わせます。



#### 2 デザイナー

営業と打ち合わせを行い、コンピュータを使って印刷物をデザインします。お客さまがデザインを確認した後、印刷オペレーターに作成したデータを渡します。



#### 4 加工・製本担当

印刷が終わった印刷物に、穴を開けたり、ミシン目を入れたり、冊子にしたりします。最後に、お客さまが希望するサイズに整えて、お客さまに届けます。



#### 3 印刷オペレーター

デザイナーが作成したデータを使い、オフセット印刷かオンデマンド印刷のどちらかで印刷します。金や銀など、特殊な色のインクを使うこともあります。



### よく使われる紙は「上質紙」「コート紙」「マット紙」の3つです。

- 上質紙…鉛筆やペンで書きやすい紙です。
- コート紙…ツルツルとして光沢があり、きれいに印刷が仕上がる紙です。
- マット紙…光沢を抑えた落ち着いた仕上がりになる紙です。

#### 小学生のみなさんへ質問!

「お仕事ノート」には、上の3つのうちのどの紙が使われているでしょうか?

答えは…  
マット紙です!



### 働く人の声

営業 奥村 祥夫さん



#### デザイナー

お客さまにデザインや紙質、製本の方法を提案し、印刷物を仕上げていく仕事です。できあがったものを届けた時に、喜んでいただけることが一番の喜びです。

お客さまの要望に応えられるよう、紙面をデザインするのが私の仕事です。作ったものがそのまま印刷されるので、間違いのないよう、注意をしながら仕事をしています。できあがった印刷物を街中で見かけた時はとてもうれしいですね!